

普及だより

みどりの風

No.53



当管内で振興を図っているにんにくを活用して、昨年度焼き肉のたれが完成しました。

県内スーパー等で販売されています。ぜひ、ご賞味ください。

(関連事業：産地立地型にんにく一次加工品確立クラスター事業、6次産業化総合支援事業)

農業振興普及課長挨拶

日頃より農業振興普及課の業務推進にあたり、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

これまで県では、農業の複合型生産構造への転換を図るため、園芸メガ団地を主体とした園芸品目の産地拡大や、果樹、花きの生産振興、さらには比内地鶏をはじめとする畜産振興への支援を行ってきました。

その結果、大館・北秋田地域ではエダマメやにんにくなどの生産面積や生産量が拡大傾向で、産地の大規模化やブランド化が進んでいるところです。

引き続き、園芸メガ団地を主体とした産地拡大と同時に経営課題の解決に向けた支援を行ってまいります。

一方で、農業者の高齢化等による担い手不足も課題のため、多様なルートや幅広い年齢層からの新規就農者の確保・育成に努めるほか、ICTや自動化技術等を活用したスマート農業の推進など、最新の農業技術の導入や経営改善に向けた相談活動も行っています。

また、今年度は「第3期ふるさと秋田農林水産ビジョン」の最終年度となることから、総仕上げの年として、より一層生産振興に努めるとともに、新しい計画の作成にあたっては、時代の課題を反映した実現性の高い計画となるよう、皆様からのご意見を伺えれば幸いです。

最後になりますが、皆様の農業経営の発展に向け、職員一同全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援の程、よろしくお願ひいたします。



農業振興普及課
課長 熊谷 茂

普及だより「みどりの風」No.53 令和3年7月1日発行

編集・発行 北秋田地域振興局農林部農業振興普及課

〒018-3393 北秋田市鷹巣字東中袋76-1 (北秋田地域振興局3階)

TEL 0186-62-1835 FAX 0186-63-0705

あきた北農業協同組合、秋田たかのす農業協同組合のご協力により配布しています。

令和3年度

普及指導計画の主要課題

重点プロジェクト計画と重点普及活動計画及び各種展示ほを主体に普及活動を行います。

重点プロジェクト計画① 園芸メガ団地を核としたにんにく産地化への支援

- 1 園芸メガ団地事業の取組法人を核として、にんにくの産地化を目指します。
 - ・定期的な栽培講習会・現地講習会による栽培技術の確立支援
 - ・北秋田・大館地域にんにく生産振興協議会と連携した生産体制の整備支援
 - ・園芸メガ団地事業や北秋田地域振興局地域施策推進事業等の各種事業を活用した支援



<令和3年度第1回現地研修会①>
～越冬後の生育状況を確認しました～



<令和3年度第1回現地研修会②>
～排水対策について学びました～

重点プロジェクト計画② 農業法人の多角化誘導と法人連携によるえだまめ団地形成支援

- 1 集落型農業法人における直接販売及び農産加工への取り組み支援
 - ・商談会への誘導、マッチング支援（FCPシート作成支援）
 - ・農業経営相談所による専門家の派遣等
- 2 法人連携による大規模えだまめ団地の形成支援
 - ・集落営農の組織間連携による大規模園芸団地の生産安定（(株)たかのすファーム）
 - ・作業計画の作成支援や、栽培技術の現地指導
 - ・「集落営農の複合化モデル」としての産地化の推進
（大規模園芸団地推進プロジェクトチーム：北秋田市・JA秋田たかのす・県地域振興局）



<法人との打ち合わせ>



<播種作業>



<選果施設>

GAP(農業生産工程管理)に取り組んでみませんか

GAP (Good Agricultural Practices) とは、農業において食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための取組のことです。

農林水産省では「国際水準GAPガイドライン(試行版)」を作成し、国際的に求められるGAPの取組事項を、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理の5分野に分け、根拠及び参考となる法令・通知等について解説しています。

また「指導マニュアル」も作成され、生産現場での指導や農業者による取組の検討材料として、取組内容の解説、想定されるリスクやその対策例が提示されています。

GAPに取り組みたい方は是非ご活用ください。



国際水準GAPガイドライン(試行版)(指導マニュアル)の一部(農水省ホームページに掲載中)

とんぶり産地復活へ

とんぶりは、当管内の大館市比内地区が全国唯一の産地として認知されています。

昨年度からの継続で、労力がかかる初期除草の課題解決を図る展示ほを設置し、除草作業の効率化を図っていくことで、新規作付け誘導や既栽培者の面積拡大につなげていきます。

今年度はJAあきた北大館とんぶり生産組合、大館市役所と連携して作付希望者向けの産地見学会等も予定しています。ご興味のある方は当課までお問い合わせください。



<左：無処理区 右：薬剤散布区>

令和3年度 普及関係展示ほ一覧

作目	実証ほ名	設置場所
水稲	水稲奨励品種決定現地調査	大館市本宮
	食味向上技術実証ほ	北秋田市前山
	営農計画策定システムによる効率的な稲作体系の実証ほ	北秋田市李岱
	農薬受託展示ほ(移植水稲除草剤：ジャスタ1キロ粒剤)	北秋田市坊沢
野菜	農薬受託展示ほ(やまのいも 殺虫剤：コガネムシ類)	大館市二井田
	普及課題解決実証ほ(えだまめ：緑肥の活用実証)	北秋田市鷹巣
果樹	黒星病新防除体系実証ほ	大館市中山
花き	NAMAHAGEダリア新品種現地適応性試験ほ	大館市比内町中野
	NAMAHAGEダリア候補品種現地適応性試験ほ	大館市花岡町
	NAMAHAGEダリア栽培技術課題解決実証ほ	大館市花岡町

★定点調査：水稲10か所、大豆6か所、果樹4か所

作物



食味向上技術実証ほ

野菜



普及課題解決実証ほ

果樹



黒星病新防除体系実証ほ

花き



新品種適応性試験ほ(NAMAHAGEラブ)